

# 平成28年度 事業計画書

(平成28年4月1日 ～ 平成29年3月31日)

特定非営利活動法人 故郷の海を愛する会

## 1 事業実施の方針

安全安心を第一に事業を実施する。参加者が小中学生と年齢に幅があるので、練習船での事業はボランティアの人数を十分に確保する。少しでも台風の接近等気象、海象に不安のあるときは延期する。又夏季の事業では熱中症対策として給水補給に十分配慮する事。この事業を通じて一人でも多くの子供たちが海や船、コンピューターやロボットに興味を持ち、その道に進む憧れのきっかけになるよう又楽しい思い出となるイベントとにする。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込み額(千円)
伊勢志摩サミットの賢島・英虞湾を船から見学	伊勢志摩サミットが開催された志摩の賢島・英虞湾を船上から見て、午後はカッターやカヌー体験をする。	7/2	鳥羽志摩島	スタッフ10名 南勢海洋少年団	県下中勢小中学生 50名	330
鳥羽商船高専の練習船に乗って、造船所見学	鳥羽商船高専の練習船「鳥羽丸」に乗船し、伊勢湾航海中は船橋見学・船の設備、構造、機関等のお話・ロープワーク、等の体験学習。 津市 JMU 造船所の見学。	7/22	伊勢湾 JMU 造船所 (津市)	スタッフ40名 (協力:鳥羽商船高専並びに JMU)	県下中勢小中学生 50名	327
名古屋港のコンテナヤードの見学と大型フェリーの見学	名古屋港の飛島コンテナヤードの見学と停泊中の大型フェリーの見学	8/23	鳥羽名古屋港	スタッフ20名 (協力:飛島コンテナ埠頭、太平洋フェリー)	県下中勢小中学生 90名	481
もうすぐクリスマス、遊んで学ぼう。商船学校の歴史と船と海の話	鳥羽商船高専の校内で、船や海の講義を聞き、施設を借りて操船シミュレーターで模擬操船体験をする。エンジン起動体験をする。他にコンピューター・プログラム・ロボットなどの講義を聞き・ロボットやアプリの体験をする。	12/下旬	国立鳥羽商船高等専門学校 校内	スタッフ30名 (活動に際しての協力:鳥羽商船高専)	県下中勢小中学生 50名	170